

CEATEC JAPAN 2012 出展製品のご案内

今回の出展のキーワードは、
“超高精細 4K [撮影～収録～表示] ワークフローをご紹介します”

会場案内

会場 幕張メッセ 超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム(URCF)
 (コンテンツエキスぺリエンスゾーン) [2B43]

会期 特別招待日:10月2日(火) 一般公開日:2011年10月3日(水)~6日(土)
 AM10:00~PM5:00

CEATEC[®] JAPAN

4K 対応液晶モニター



“綺麗をそのままに表現”

没入感を感じることが出来、
 あたかもその場所にいるような擬似体験が得られます。

- 解像度はフルハイビジョン 1920×1080 の4倍にあたる 3840×2160
- 10bit を超える階調表現が可能
- 対応インターフェースは、DVI-D、デュアル DVI、及び 3G/HD-SDI に対応
- マルチカラースペース対応 (YPBPR、RGB、XYZ)
- ユニフォーミティ回路搭載で液晶パネルの輝度ムラを低減

4K カメラシステム

AH-4413



“綺麗をそのまま取込む”

綺麗な映像と共に感動を取込む、それが実現できるかもしれません。

- 890万画素の高解像度 CMOS イメージセンサ採用
- 4K (3840×2160) の高解像度映像を 59.94Hz プログレッシブ信号として出力
- カメラプロセッサ間は、光ケーブル及び専用コントロールケーブルで接続し、最大 100m の接続が可能
- AH-4413 は、マイクロフォーサーズマウント対応で、Fマウント対応の AH-4410-A もラインナップ

4K SSD ビデオレコーダ

HR-7512-A



“綺麗をそのまま保存”

簡単録画、簡単再生、短時間表示、を提供します

- ストレージデバイスとして SSD (Solid State Drive) を採用
- フルスペック 4K 映像信号を非圧縮で録画・再生が可能
- eSATA ボードで PC と接続し、ファイルでの映像読み出し・書き込みが可能
- 4 台同期運転でフルスペック 8K 映像信号の録画・再生が可能
- 電源起動後 10 秒以内で再生が可能

4K SSD ビデオレコーダ

HR-7510



“キヤノン社製 EOS C500 の RAW 対応”

簡単録画、簡単再生、短時間表示、を提供します

- 機械的な故障のリスクが低く信頼性の高い SSD を採用
- TC はエンベデッド、LTC 入力の方に対応
- Audio はエンベデッドと XLR 入力に対応しています
- RAW で撮影した画像は内蔵の 3.5 インチ LCD モニタで現像結果を確認できます
- カメラ、レンズなどのメタデータを同時に記録可能

ご来場お待ちしております。